

みずほCustomer Desk Report 2019/12/06 号(As of 2019/12/05)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.90
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.84	1.1083	120.62	1.3109	0.6849
SYD-NY High	109.00	1.1108	120.88	1.3166	0.6856
SYD-NY Low	108.66	1.1079	120.57	1.3102	0.6821
NY 5:00 PM	108.75	1.1104	120.79	1.3161	0.6832
NY DOW	27,677.79	28.01	日本2年債	-0.150	1.00bp
NASDAQ	8,570.70	4.03	日本10年債	-0.040	0.00bp
S&P	3,117.43	4.67	米国2年債	1.5913	1.42bp
日経平均	23,300.09	164.86	米国5年債	1.6303	2.80bp
TOPIX	1,711.41	8.14	米国10年債	1.8077	3.11bp
シカゴ日経先物	23,330.00	▲ 15.00	独10年債	-0.2985	1.80bp
ロンドンFT	7,137.85	▲ 50.65	英10年債	0.7715	3.25bp
DAX	13,054.80	▲ 85.77	豪10年債	1.0920	1.90bp
ハンセン指数	26,217.04	154.48	USDJPY 1M Vol	4.85	▲ 0.45%
上海総合	2,899.47	21.35	USDJPY 3M Vol	5.53	▲ 0.12%
NY金	1,483.10	2.90	USDJPY 6M Vol	6.00	▲ 0.10%
WTI	58.43	0.00	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over
CRB指数	180.07	0.67	EURJPY 3M Vol	5.83	▲ 0.09%
ドルインデックス	97.41	▲ 0.24	EURJPY 6M Vol	6.25	▲ 0.06%

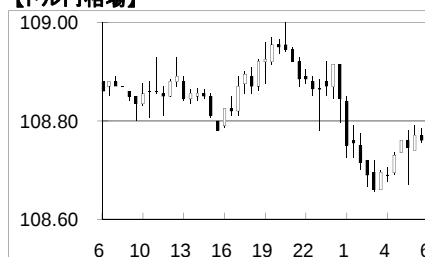
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月5日	19:00	欧 小売売上高(前月比)	10月 -0.6%	-0.5%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	30-Nov 203k	215k
	22:30	米 貿易収支	10月 -\$47.2b	-\$48.5b
12月6日	00:00	米 製造業受注(前月比)	10月 0.3%	0.3%
	00:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	10月 0.5%	0.6%

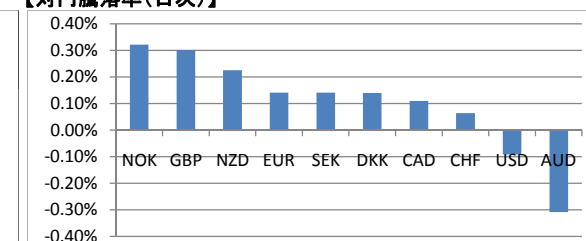
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月6日	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	11月 183k	128k
	22:30	米 失業率	11月 3.6%	3.6%
	22:30	米 平均時給(前月比)	11月 0.3%	0.2%
12月7日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	12月 97	96.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】 15日の対中追加関税発動期限を控え

週初二日、約半年ぶりの高値となる109.73をつけたドル円であるが、米中通商協議へのヘッドラインを受け、既存のレンジ内である108円台半ばまで振り落とされるなど今週も明確な方向感の無い展開となった。経済指標へのドル円の反応が薄れている中、本日は米11月雇用統計の発表を予定しているが、こちらも余程のサプライズがない限りドル円への影響は限定的となろう。やはり市場の関心の中心は米中通商協議であり、来週もヘッドラインに振られる展開が続くと想定する。中国との「ディール」に近いと言いつつ続けてきたトランプ米大統領。今度は対中協議の長期化を示唆し、外国為替市場では一時リスク回避の円買いが進んだ。ところが昨日は中国との協議は順調とのコメントもしており、「日替わり」相場となっている。米中協議の今後の展開を推察すると①12月15日までに一部合意かつ追加関税および既存の関税を撤廃、②12月15日までに一部合意かつ追加関税のみ撤廃、③12月15日までに一部合意に至らないが、協議継続かつ追加関税撤廃、④12月15日までに一部合意に至らず追加関税発動、⑤12月15日までに一部合意に至らず協議が決裂に分けられるであろう。①のケースはポジティブサプライズとなるものの、現状米国から追加関税の撤廃にすら明確なコメントが出ていない以上想定しづらいものとする。ケース②、③については現状ある程度市場に織り込み済みであるため、ドル円に与えるインパクトは少なく、ケース④、⑤となった場合はドル円再度108円を割り込む展開になると考える。15日の期限が迫る中、一部合意への期待感は徐々に剥落しつつあり、合意署名に向けた具体的なヘッドラインが出てこない限りダウンサイドを意識しなければならない。(大谷)

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア

ブル	ベア
11	9

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 大谷・小野崎 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682